

(仮称)

宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクト



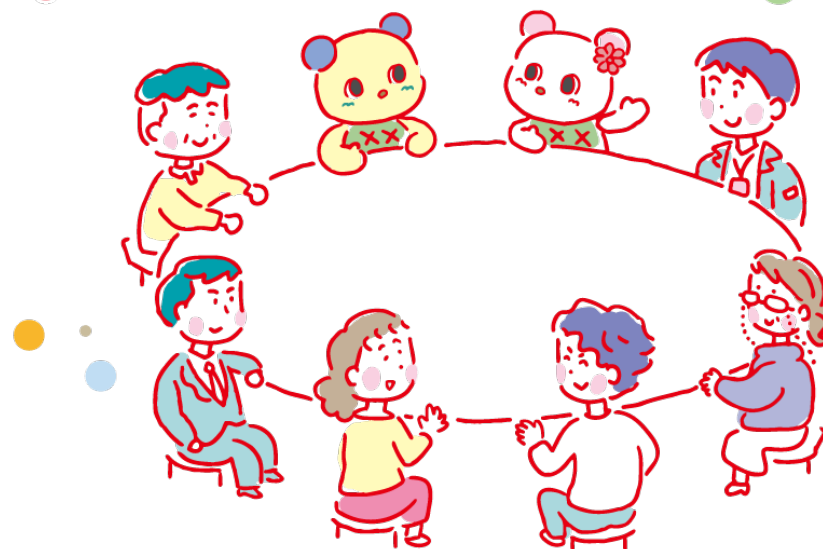
みやまえ
取り組み隊
再始動!

宮前区らしいしくみ

「ラウンドテーブル」を お試し実施しよう!

ミーティング 3

宮前区らしい
ソーシャルデザイン
センター考えよう



令和4 (2022) 年

3月13日(日) 13:30~16:30

今年度の目的

- 宮前区らしいしくみ「ラウンドテーブル」をお試し実施してみよう！
- お試し実施の体験をもとに、宮前区らしいソーシャルデザインセンターとは？を具体的にまとめよう

今年度のスケジュール

全3回のミーティングを開催します

本日

令和3(2021)年
11月

12月

令和4(2022)年
1月

2月

3月

ミーティング1 全体会

11月3日(水・祝)
13:30~16:30

キックオフ

これまでの取組を振り返り、
ラウンドテーブルを
キックオフしよう

ミーティング2

分科会

令和3(2021)年 12月 ~ 令和4(2022)年 1月

ラウンドテーブル お試し実施

ラウンドテーブルで
地域でやりたいアクションを応援しよう

ミーティング3 全体会

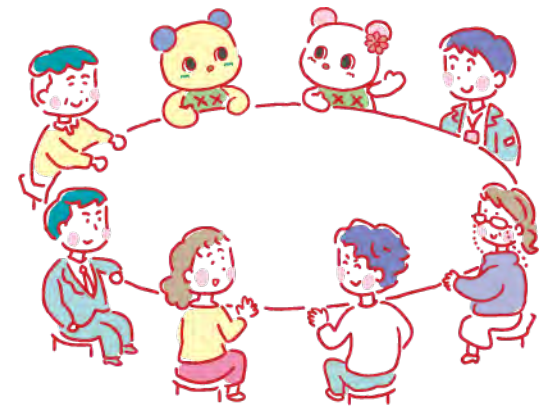
令和4(2022)年
3月13日(日)

お試し実施の 検証・まとめ

お試し実施をもとに
宮前区らしいしくみを
まとめよう

まとめ

本日の目的



ミーティング 3

- ラウンドテーブルのお試し実施を振り返り、成果や課題を確認しよう
- アンケートのご意見をもとに作成した宮前区ソーシャルデザインセンターの像（案）について、課題や改善が必要な点を考えよう

本日のプログラム

第1部

お試しラウンドテーブルを振り返ろう（45分）

- 13:30 ①あいさつ・目的と進め方（5分）
- 13:35 ②お試しラウンドテーブルの振り返りとアンケート結果の共有（30分）
- 14:05 休憩（10分）



第2部

宮前区らしいソーシャルデザインセンターを考えよう（135分）

- 14:15 ③宮前区ソーシャルデザインセンター像（案）の共有（30分）
＋全体質疑
- 14:45 ④グループワーク：宮前区らしいソーシャルデザインセンター像を
深めよう（75分）
- 16:00 休憩（5分）
- 16:05 ⑤全体共有（15分）
- 16:20 まとめ・今後の予定・事務連絡
- 16:30 終了

おさらい

**そもそも、なぜ
ラウンドテーブルの
お試し実施？**

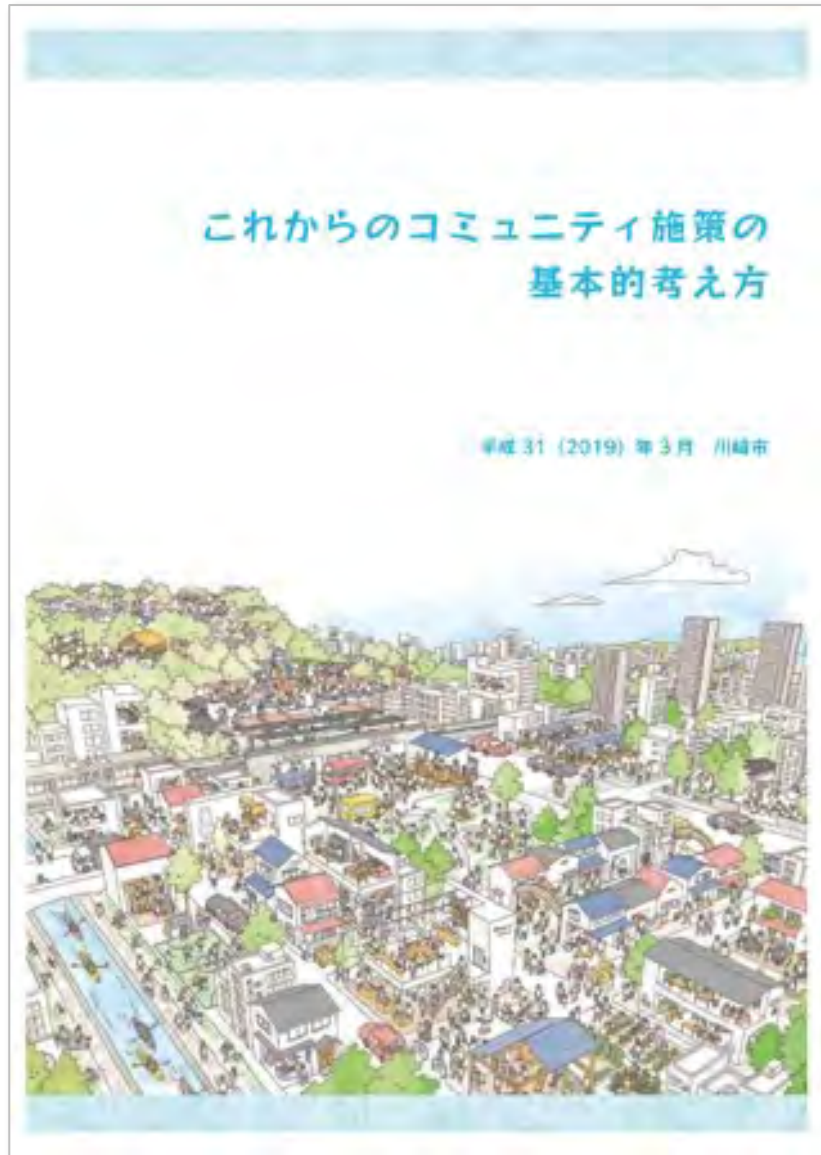
「希望のシナリオ」 の実現

なぜ必要？

- 将来的には確実に「超高齢・人口減少社会」が来るので、**参加と協働による地域課題の解決が必要**

進め方は？

- 常に**プロセスを大切**にする
- **市民と一緒に**つくり、職員の意識も変えていく
- **各区同じではなく、型にとらわ**れることなくチャレンジ



「希望のシナリオ」って？

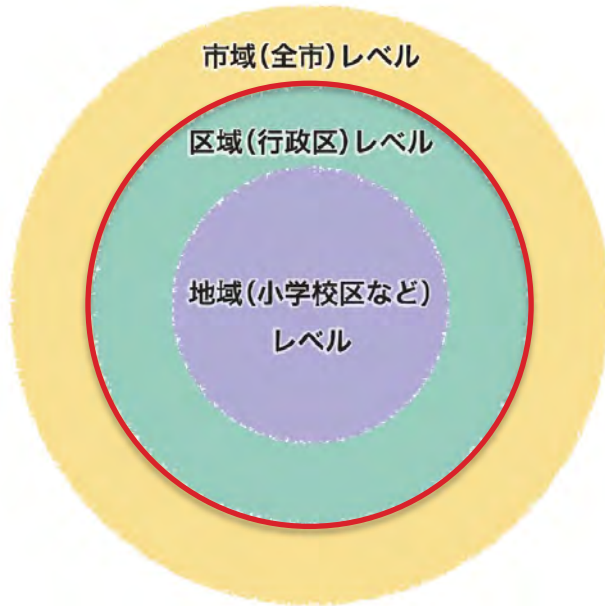
様々な個人や団体が出会い、
それぞれの思いを共有・共感することで生まれる相互作用により
これまでにない活動や予期せぬ価値を生み出す
「市民創発」のちからで

豊かなつながりや 居場所があり
弱い立場にあるひとも含めて
みんな幸福で 誰もが認められる社会が ずっと続いていくこと

10年後を目標に そんな地域の実現を目指すのが
「希望のシナリオ」

「希望のシナリオ」の実現に向けた取組

三層制による 取組の推進



「希望のシナリオ」実現に向けた主な取組

市民、事業者、川崎市等が協力し、「希望のシナリオ」の実現に向けて、川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョンと連携しながら、様々な取組を行っていきます。

地域
レベル

地域の居場所 「まちのひろば」の創出

誰もが気軽に集える出会いの場として、官民問わず、多様な地域資源を活用して、「まちのひろば」を創出し、人材・資源のネットワーク化や情報共有の促進、地域課題の解決等に取り組むとともに、市民のつながりの向上を図ります。



色々な「まちのひろば」を
探してみよう！

区域
レベル

区域の 「ソーシャルデザインセンター」の創出

市民創発によって課題解決を行うため、地域での様々な新しい活動や価値を生み出し、社会変革(ソーシャルイノベーション)を促す基盤(プラットフォーム)を創出します。

ソーシャルデザイン
センターの
イメージ



市域
レベル

様々な主体の連携や支援体制の構築

市域レベルの様々な中間支援組織の連携強化と効率的・効果的な支援体制の構築、「ソーシャルデザインセンター」との有機的連携、新たな役割の創出に取り組めます。



3 区域レベルの新たなしくみ

(1) 区域レベルのプラットフォーム「ソーシャルデザインセンター」の創出

市民自治と多様な価値観を基盤とするこれからの都市型コミュニティを目指して、多様な主体の連携により、市民創発によって課題解決する区域レベルの「新たなしくみ」として、地域での様々な新しい活動や価値を生み出し、社会変革（ソーシャルイノベーション）を促す基盤（プラットフォーム）を創出します。

なお、区域全体をカバーするテーマ包括的なプラットフォームについては、新しいことを実験的に起こしていく機能に着目して、「ソーシャルデザインセンター」としていますが、その具体的な名称については、今後検討していきます。

こうなったらいいと思う10年後の地域の姿：
市民検討会議ワークショップでの意見

- ・7区ごとに活動の拠点があり、つなぎ役のコーディネーター（有償）が必要では
- ・多世代が集まる場としてコミュニケーションのプラットフォーム、ソフト面のしくみが重要
- ・企業と市民活動団体のマッチング、それらをつなぐコーディネーター機能が重要 など

(2) 「ソーシャルデザインセンター」の機能

「ソーシャルデザインセンター」の基本的な機能としては、以下のものが考えられます。

- ・人や団体・企業、資源・活動をつなぐコーディネート機能とプロデュース機能
- ・支援のニーズ（活動支援、資金助成、相談、情報収集）とメニューの効果的なマッチング
- ・地域課題の解決を目指した社会実験の展開
- ・地域からの視点や市民の立場に立って、助言や専門的知識を活かした技術的支援、課題提起等を行う機能
- ・人材育成（地域の担い手や社会的起業家など）
- ・「まちのひろば」への支援
- ・地域メディアやソーシャルメディア³⁰を活用した情報の受発信
- ・新たな参加、交流のきっかけづくり
- ・各区の特性に応じて必要とされる機能 等

(3) 「ソーシャルデザインセンター」の形態

7区横並びに同じものを設けるのではなく、区の独自性を踏まえて検討し、設置についてもできるところから進めていき、最終的には区ごとに1か所の「ソーシャルデザインセンター」の設立を目指します。

また、色々なテーマや規模ごとに複数のプラットフォームが併存することも考えられることから、その目的に合わせて対話の場づくり、機能、エリア、テーマ、主体等のあり方について検討していきます。

1、2年間試行的にモデルをつくって経験知を共有し、検証しながら徐々に高次機能を付加していくことが考えられます。

区域の 「ソーシャル デザインセン ター」の創出

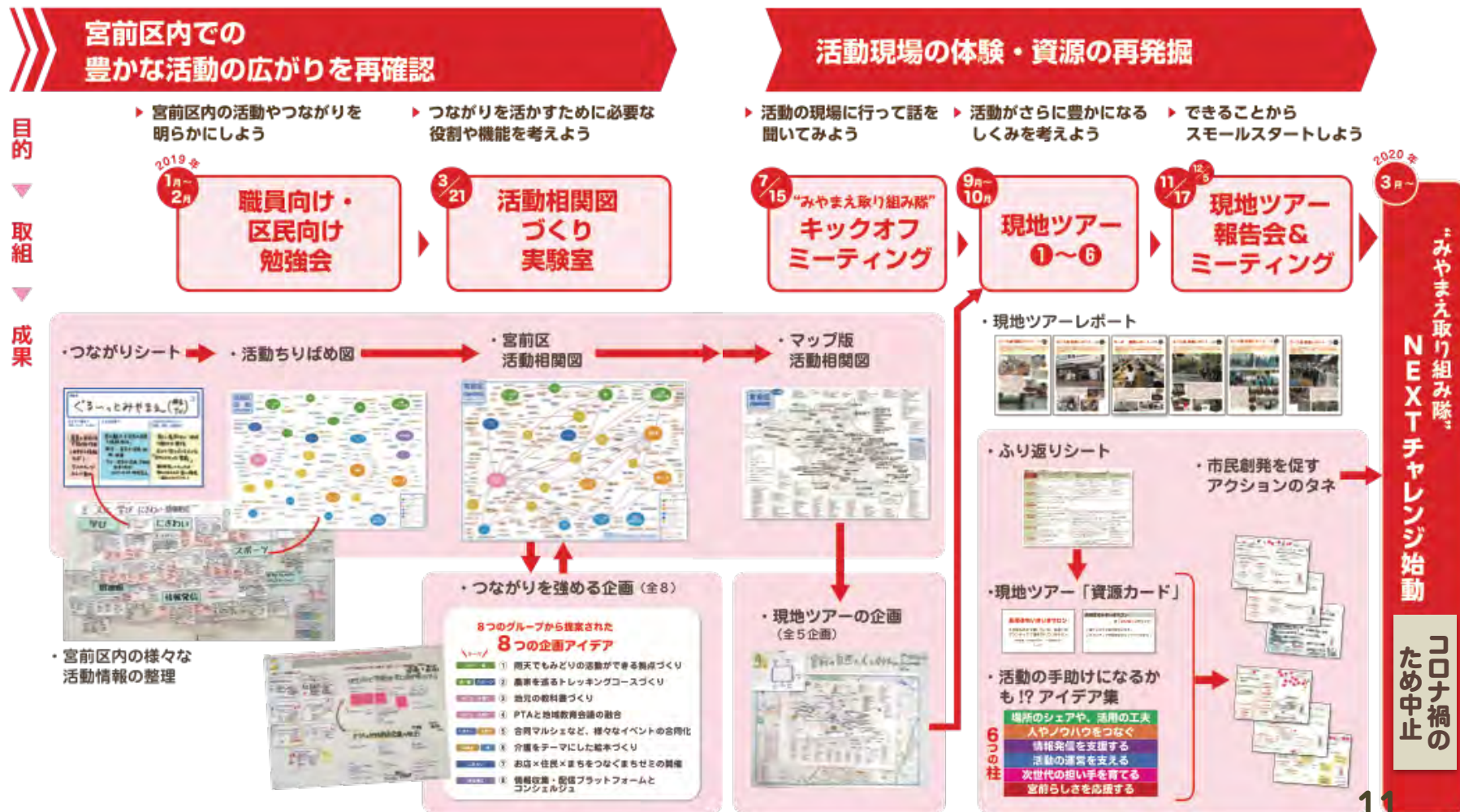
³⁰ ソーシャルメディア…SNSなどを通して、誰もが参加可能な双方向型のメディア

宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクトの取組ステップ

2018年から、皆さんと現場に足を運びながら、
宮前区らしい「しくみ」について考えてきました

平成30年度（2018～2019年）

令和元年度（2019～2020年）



仮説

宮前区らしい しくみは、

区内の豊かな活動を活かし、
主体的に活動する既存の活動や
人をつなぎ、 さらに豊かにして
いく「しくみ」や「しかけ」

「ラウンドテーブル」とは？

仮説

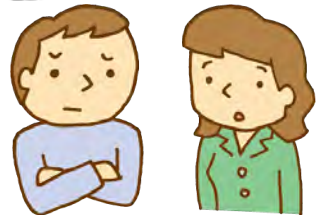
多様な主体が 協働・連携する プラットフォーム

必要な情報が
シニアに
届かない…

まちでもっと
交流できる場を
あったら
いいのにな～

こういう人や
団体に情報を
届けるといい
んだ！

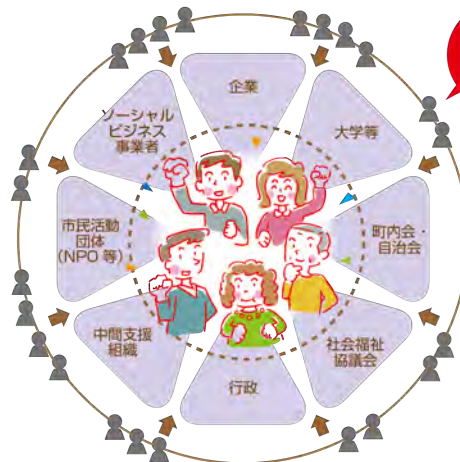
すでにこんな
取組があった
んだ！コラボ
してみたい！



地域の課題や
実現したい
こと

多様な主体が 協働・連携する プラットフォーム

「ラウンドテーブル」



ラウンド
テーブル
メンバー

活動を支援する機能

「みやまえ取り組み隊」の
活動の手助けになるかも？！

6つのアイデアの柱

人やノウハウをつなぐ

場所のシェアや活用の工夫

情報発信を支援する

活動の運営を支える

次世代の担い手を育てる

宮前区らしさを応援する



活動の
後押し・支援

3つのお試しプロジェクト



辻 麻里子さん
浅野 真紀さん

公園×マルシェで
「拡大まちかど
シェア」



西村 ルミさん

シニアが気軽に
立ち寄れる場（宮前
区版道の駅？）をつ
くってみよう！



（株）コジマさん・
（株）アクロスソリュー
ションさん・森山隆幸さん
（宮前区役所）

民間が保有する地域
の場と地域活動を
マッチングしよう！

お試し ラウンドテーブルの 振り返り

テーブル 1

公園×マルシェで 「拡大まちかどシェア」



辻 麻里子さん
浅野 真紀さん

ミーティング2-1 | 準備 | 2021/11/18

- 公園マルシェ当日の具体的な準備
- 当日の運営やノウハウの蓄積で協力できることの検討・確認
- 辻さんと皆さんで連絡先の交換



公園マルシェ当日 | 2021/12/5

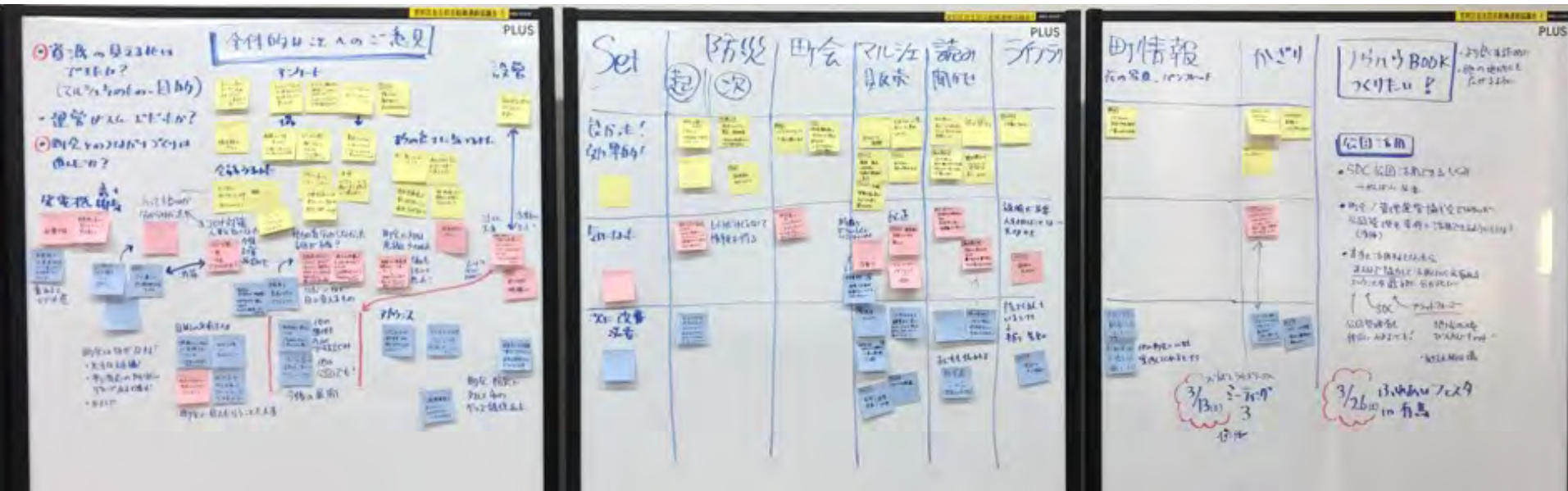


公園マルシェ当日 | 2021/12/5

- 準備・運営を体験させていただきました



- 公園マルシェの振り返り



ラウンドテーブルの成果

- 運営の支援ができた
- 振り返りを通じて、さらによくなるためのアイデア／ノウハウを共有・集約できた
- 宮前区公園活用のガイドライン（市内初!?）の策定につながった

宮前区の公園がより活用しやすくなります!

日頃から、公園の管理運営に御協力いただき、誠にありがとうございます。

川崎市では、「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」に基づき、地域の居場所としての「まちのひろば」の創出や新たなつながりづくりに向けて、身近な公共施設について、**より自由度の高い活用**に向けた、地域での利用ルールの決定や、その管理・運用への参加を促進するなどの取組を進めています。

宮前区の公園につきましても、柔軟かつ多様に活用していただく中で、「公園の適正な利用や、維持管理に関心を持っていただくこと」を目的に、**公園の利活用に関するガイドライン**を定めました。

地域の皆様と力を合わせて、さらに公園を楽しく、魅力的で、愛される場所にできるよう、宮前区役所として取組を進めていきますので、御理解の程よろしくお願いいたします。

こんな公園を目指して公園の利活用に関するガイドラインを定めました!

※ 公園の利活用については一定の制限があります。
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮をお願いいたします。

楽しい公園に!

管理の行き届いた居心地のいい空間に!

みんなの居場所に!

地域の人が集うマルシェができる

コミュニティカフェができる

詳しくはこちらまで
お問合せください!

ガイドラインに関すること
宮前区役所まちづくり推進部企画課
電話: 044-856-3133
Mail: 69kikaku@city.kawasaki.jp

公園の維持管理等に関すること
宮前区役所道路公園センター管理課
電話: 044-877-1661
Mail: 69doukan@city.kawasaki.jp

テーブル 2

シニアが気軽に立ち寄れる場（宮前区版道の駅？）
をつくってみよう！



西村ルミさん

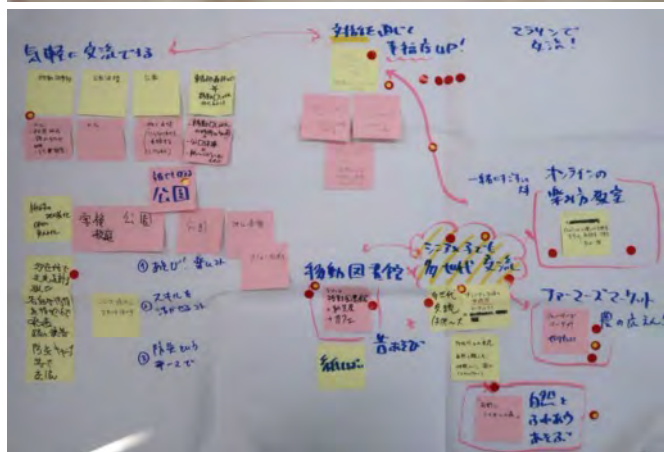
ミーティング2 | 2021/12/18

- ・ シニアが地域でいきいきと楽しむ！を創るためのアイデア出し



ミーティング2 | 2021/12/18

- みなさんからのアイデアと資源を整理しました



アイデア集

テーマ (目的)	× 活用したい資源	▶ やりたいこと	シール (再掲)
シニアと子どもの交流を育む	× 移動図書館 (●1、○2) ・移動図書館×紙芝居+カフェ ・移動図書館×移動動物園	▶ シニアと子どもの交流を育む ・多世代交流 (子ども〜大人) ・シニアと子どもの交流会、テーマは?	●1 ○2
*テーマ全体への投票: ●2、○3	× フォーマーズマーケットで農の広場 (●1、○2) ・フォーマーズマーケットやりたい	▶ オンラインの楽しみ方教室 (○2) ・オンラインの楽しみ方教室 ・シニアが若い人と一緒に過ごすことが大事	●1 ○2
× 地域の高校生や大学生 ・先生は高校生、大学生、高齢者	▶ 「自然との触れ合い」遊びを通じた交流 (●1) ・多世代との交流、自然を楽しむ、仲間作り、遊び (コミュニティ)	▶ 「遊び」を通じた交流 (○1) ・多世代で交流を促す遊び (○1)	●1 ○1
× 公園 ・南野川ふれあいの森 (○1)	▶ 「運動」を通じた交流 ・小学校の運動会で多世代リレー (100歳代〜、90歳代〜、80歳代〜に早く椅子を走らせる競争)	▶ 健康マラソンで交流しながら地域を知り、困り事を届ける (●1、○1) ・マラソン交流	●1 ○1
健康促進、地域を知る、困りごとの共有	× 川や公園 ・矢上川 ・早瀬川 ・公園など	▶ 対話を通して幸福度UP (●2、○5) ・対話 (ダイアログ) の会。幸福度の高いフィンランドの地方。多世代でも。シニア同士でも。言葉を交わすことが大事。困ったときには相談できる	●2 ○5
対話・語り合える場づくり	× カウンセリング等のスキル・人脈 (●2、○5) ・「自分らしく生きるために」〜家族関係、後見等〜 ・オープンダイアログ、対話の会主催、カウンセリング ・コリーガルとして法律家とともに相談、講演、カウンセリング	▶ 移動図書館 ・移動図書館の来るところ (宮前美しの森公園、宮前休日急患診療所駐車場、有馬さくら公園、市立東郷森林公園)	●2 ○5

資源リスト (更新版)

分野	資源
人・スキル	・ハンドメイド作品を作っている作家さん ・40代くらいの方の出店者: 布小物、和菓子・お茶、指ヨガ、耳ツボピアス、フラワー・お花のアレンジ、魔方、うなぎ等 ・40代くらいの方によるステージ: ミュージックケア、笑いヨガ等 ・分館祭りの運営の経験 ・自分の住まいの近くならいつでも配達しても良い方 ・企業、商店街 ・スマホで受け手と提供側をリアルにマッチング (ITスキル) ・ライティング、ITスキル ・コ・リーガルとして法律家とともに相談、講演、カウンセリング
場所・空間	・福祉施設の地域交流スペース ・免許返納で空いた自宅の駐車場 ・養生分館 ・南野川ふれあいの森 ・矢上川 ・早瀬川 ・施設、店舗等の時間外の駐車場、外からアクセスできる屋上 ・大型店の駐車場 (休業日) ・空き家活用 or 住み置き ・自転車の通学路の一部 (6 帖のスペース) ・川沿い、バス停、公園、通り沿い ・公園
機会	・分館祭り ・コミュニティカフェ (区内 50 力所くらいあります！) ・公園体験 (区内 50 力所くらいやっています！) ・コンビニ程度の大きさで提供しているダイサービスの事業所 (週に 1 回くらい人が集まってフィットネスやっています！) ・移動図書館 ・移動図書館の来るところ (宮前美しの森公園、宮前休日急患診療所駐車場、有馬さくら公園、市立東郷森林公園)

ラウンドテーブルの成果

- シニアがいきいきと暮らすためのアイデア出しを通じて、様々な地域の資源の共有ができた
- 課題解決のアイデアが議論を通じて進化していった
 - やりたいことから、何をやるべきかを一緒に考えることができた

テーブル 3

民間が保有する 地域の場と地域活動を マッチングしよう！



(株) コジマさん

(株) アクロスソリューションさん
(森山隆幸さん (宮前区役所))

ミーティング2 | 2021/12/5

- 第2回コジマルシェの可能性の検討
- 民間企業側と出店側がお互いにメリットとなるような実施方法の検討
- 行政が間に入らない形での地域と民間の連絡方法を確認



ミーティング2 | 2021/12/5

地元応援 Kojimarche
高津区・宮前区の
心がつながるショップが勢ぞろい!

開催日時
3/19(土)
3/21(月)
11:00-17:00

19(土)

Yoshi 【取扱い商品】 お菓箱	TIDA'vhuq 【取扱い商品】 駄菓子販売、その他小物	blendees 【取扱い商品】 販賣おもちゃ作り ワークショップ Pelice Luce	いんどろCOLORS 【取扱い商品】 チョークアートグッズ トアプレート・ボード等 キルト・布・アビ	nohes topi 【取扱い商品】 手編みのタティングレース を使用したアクセサリー cafe83 (おみやげやさん)	Bonita handmade accessory 【取扱い商品】 ハンドメイドアクセサリー ハンドメイドアクセサリー
うさぎや 【取扱い商品】 手編みの雑貨	poco a poco 【取扱い商品】 リボンを使ったヘアゴム、 雑貨など しりこもゆこた	【取扱い商品】 カラーセラピー、 サンキャッチャー おやつ工房から	【取扱い商品】 アクリルマジックの ミニペンスタント おやつ工房から	【取扱い商品】 地元野菜を使った おべんとやスイーツ みやまえ農の広場	【取扱い商品】 しりこもゆこた 【取扱い商品】 ヘアアクセサリー、小物、 マスク等 知時鳥
chanri collection 【取扱い商品】 ハンドメイドキッズ アクセサリー	【取扱い商品】 ヘアアクセサリー、小物、 マスク等	【取扱い商品】 グルテンフリー・ ビーガンのお菓子	【取扱い商品】 おやつ工房から	【取扱い商品】 野菜販売	【取扱い商品】 コーヒー豆の販売

19(土)~21(月)

Mott's ハンド メイドショップ 【取扱い商品】 ハンドメイドキッズ小物、 ハンドメイドアクセサリー、 ヘアアクセサリー等	もちすず 【取扱い商品】 おはき	chocotto 【取扱い商品】 レジンアクセサリー、 小物販売	工房 福 【取扱い商品】 雑貨、アクセサリー	Wako&Akie 【取扱い商品】 アクリルエポキシ樹脂、 移動型アート、家庭用、 カーゼマスク、教育用等	studio Maple 【取扱い商品】 ニット小物、マクラメ、 ビーズアクセサリー
--	------------------------	---	------------------------------	---	---

※当日は、コロナ感染予防対策を徹底して実施致します。※感染状況によっては、中止とさせていただきます場合もございます。※雨天の場合は、イベントを中止致します。

後援：宮前区役所

- 2022年3月19、20、21日
開催予定
- クロス販売の検討
- 区役所の後援により区役所内
におけるポスター掲示及びチ
ラシ配架

ラウンドテーブルの成果

- 民間企業と地域の相互理解が進んだ
- 民間企業が保有する場を地域が活用できることになった
- ラウンドテーブルを通じて、企業と市民の協働の取組情報を行政で取り扱えるようになった



宮前区ソーシャルデザインセンターの創出に向けた
「ラウンドテーブルお試し実施」
検証アンケート

アンケート結果

ラウンドテーブル編

（概要）

ラウンドテーブルの成果と今後の課題

【成果】

- 多様な立場の人が意見を出し合うことで、発見や気づきにつながった
- テーブルごとに得られる効果に特徴があるが、共通して評価が高い効果もあった
 - 地域の資源を知る
 - ノウハウの共有
- 1つの主体では実現できないことの実現につながった
 - 民（推進力、多様な資源の提供）と官（公共性）のコラボレーションの重要性の再認識

ラウンドテーブルの成果と今後の課題

【今後の課題】

■ テーマと目的の設定と共有：

- －ミーティングの目的を明確に。変化したとしても共有することが大切
- －イベントだけではなく、地域の課題を吸い上げるには

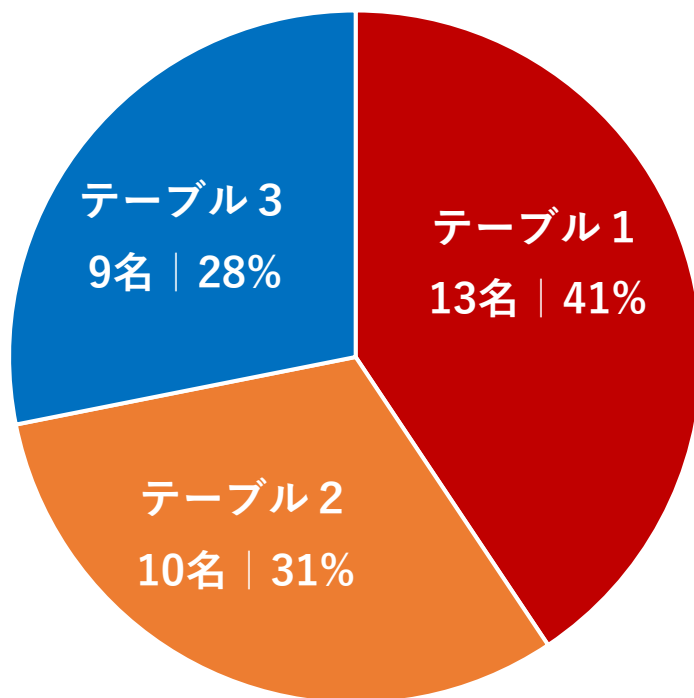
■ 人や活動をつなぐ／巻き込むには：

- －多様な人が参加するからこそ、お互いを理解しあえる雰囲気づくりやつながるしかけが必要
- －ノウハウの継承や場所の活用を実現するには、活動の積み重ねや地道な働きかけが必要
- －多様な層の人々を巻き込むための工夫やしかけが必要

■ 運営体制：

- －継続的な取組を続けていくための体制

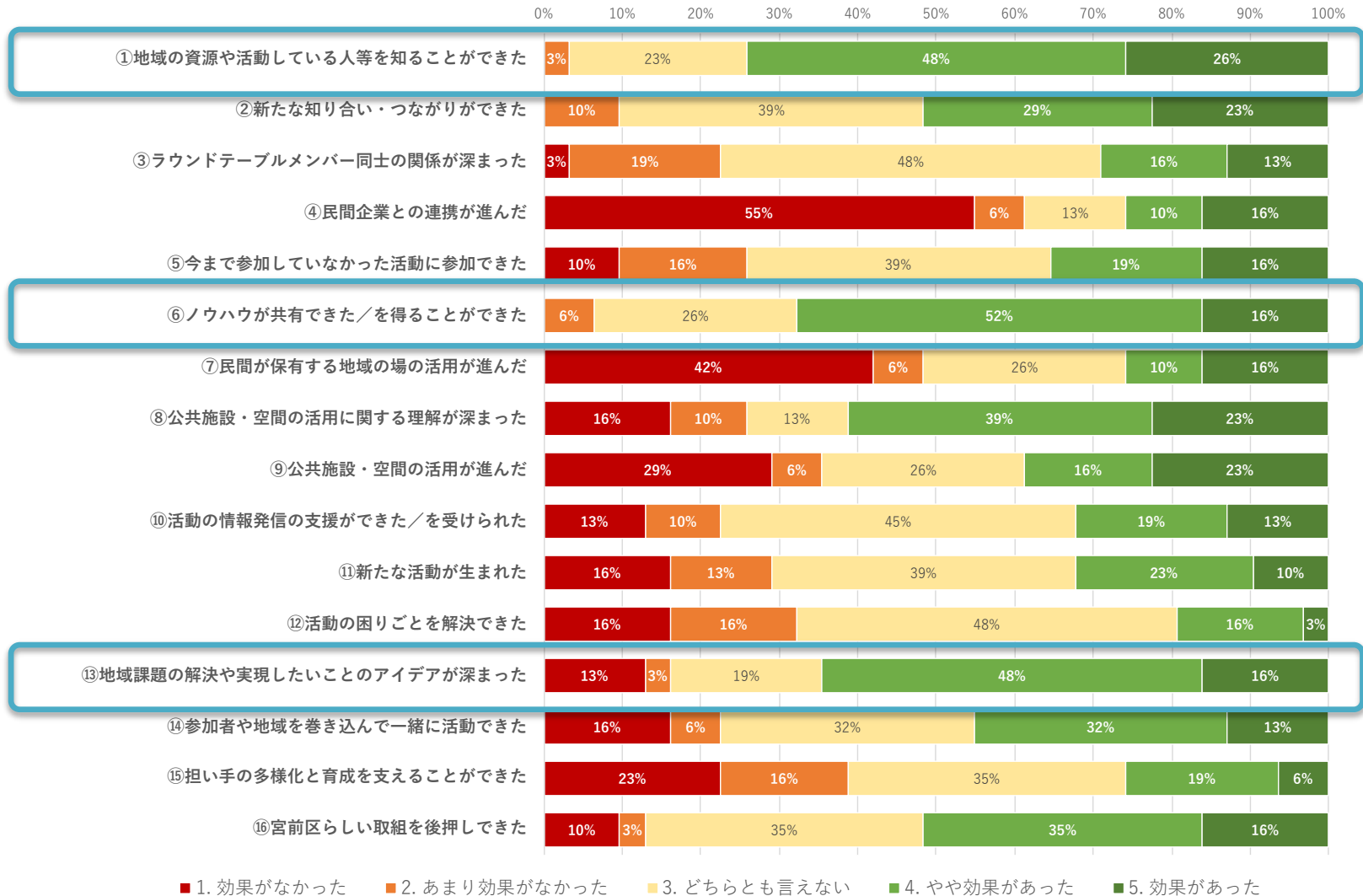
Q2 | 参加したテーブル



- 1. 公園×マルシェで「拡大まちかどシェア」（辻さん・浅野さん）
- 2. シニアが気軽に立ち寄れる場（宮前区版道の駅）をつくってみよう！（西村さん）
- 3. 民間が保有する地域の場と地域活動をマッチングしよう！（森山さん）

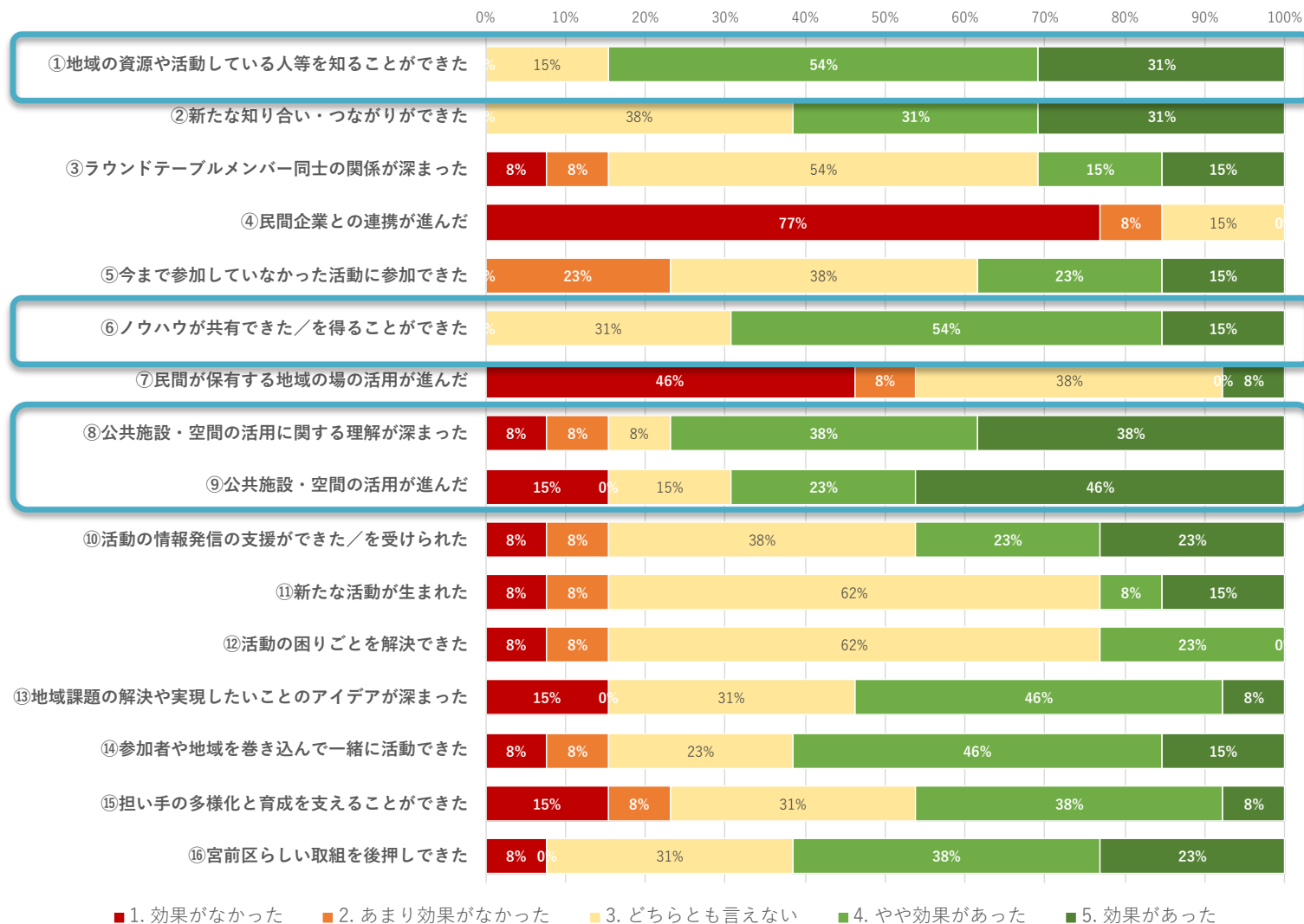
Q3 | ラウンドテーブルの効果

【問3】 参加された「お試しラウンドテーブル」の効果について、評価してください。



Q3 | ラウンドテーブルの効果

テーブル1 【問3】 参加された「お試しラウンドテーブル」の効果について、評価してください。



Q4 | お試しラウンドテーブルの効果に関するご意見

良かったこと

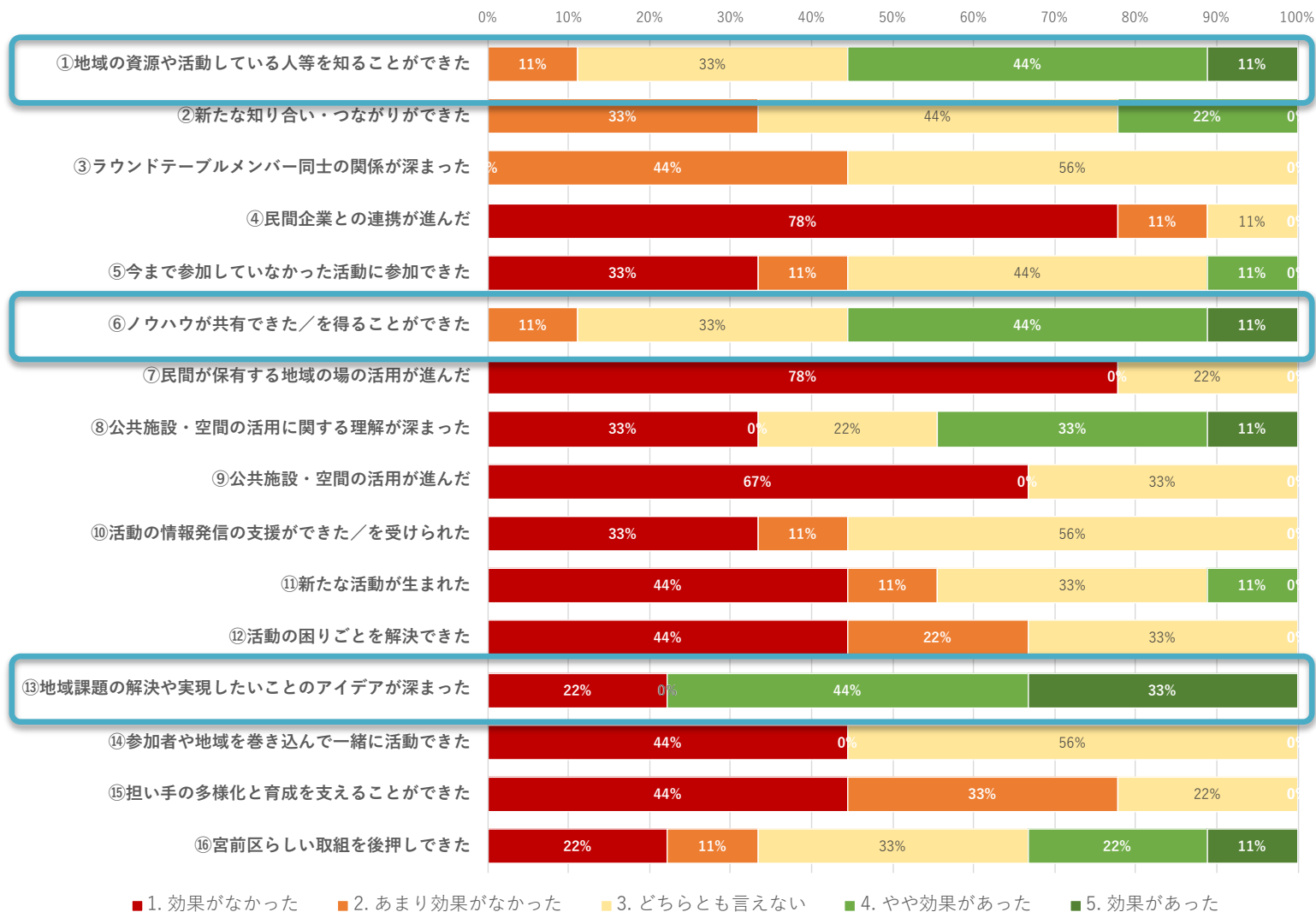
- 活動の運営の手助けになった
- 場の活用を通じて地域の人と知り合える活動にやりがいを感じた
- 活動について、取組の運営方法や、人や場などの資源の活用について理解が深まった
- 行政や町内会の参加による活動の広がりや安心感を感じた

気になったこと

- 開催等の大事な部分はすべて決まっていたので、ラウンドテーブル単体での効果は答えづらい
- メンバーの関係を深める、新たな活動を生むためには積み重ねが必要

Q3 | ラウンドテーブルの効果

テーブル2【問3】 参加された「お試しラウンドテーブル」の効果について、評価してください。



Q4 | お試しラウンドテーブルの効果に関するご意見

良かったこと

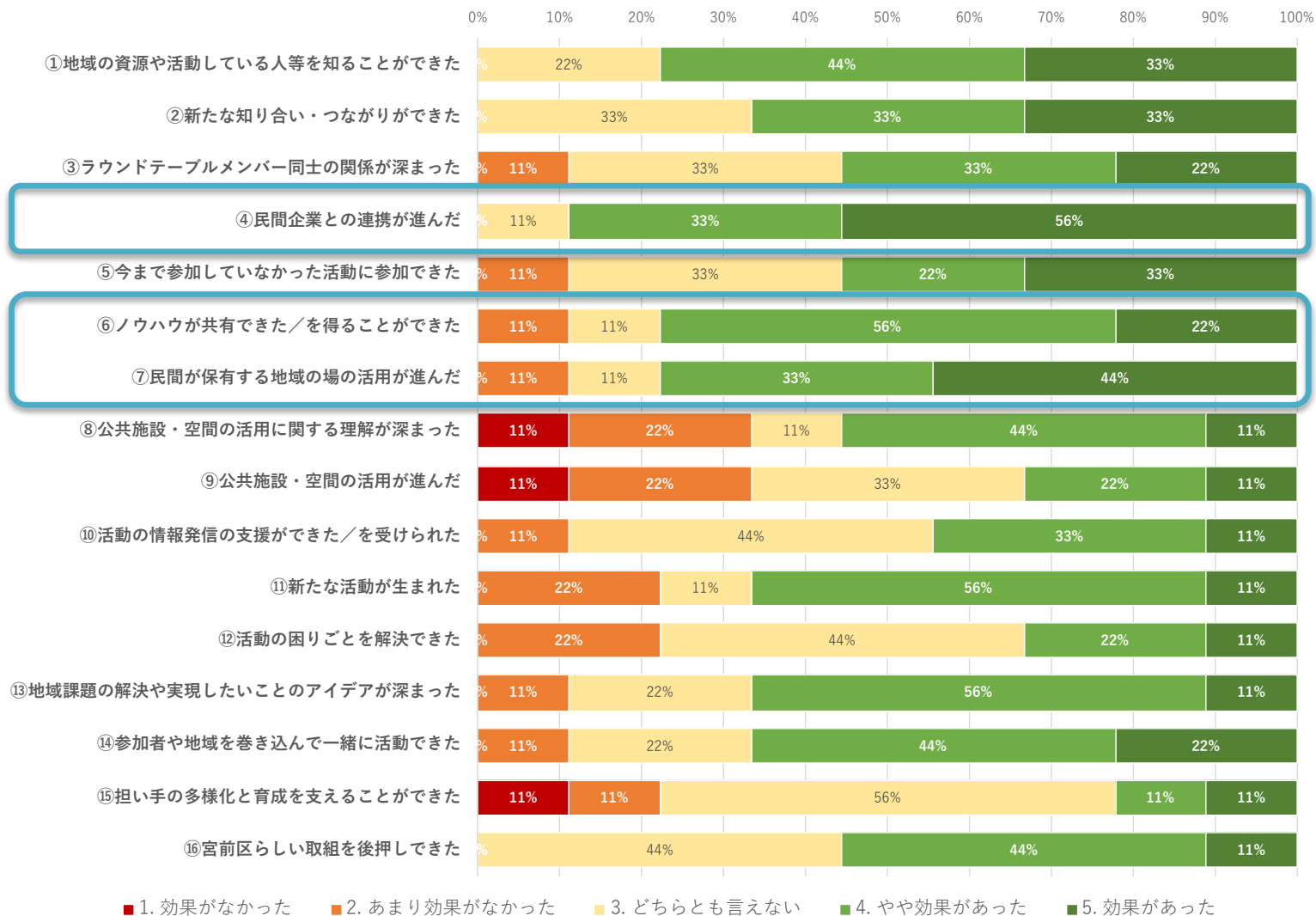
- 一から課題を検討するテーマはラウンドテーブルのお試しとして良かった
- 課題の検討、課題に気づくことができた
- 様々な資源があることがわかった

気になったこと

- 対象をシニアに限定する必要はないのでは
- テーブル2の効果測定はまだ早い

Q3 | ラウンドテーブルの効果

テーブル3【問3】 参加された「お試しラウンドテーブル」の効果について、評価してください。



Q4 | お試しラウンドテーブルの 効果に関するご意見

良かったこと

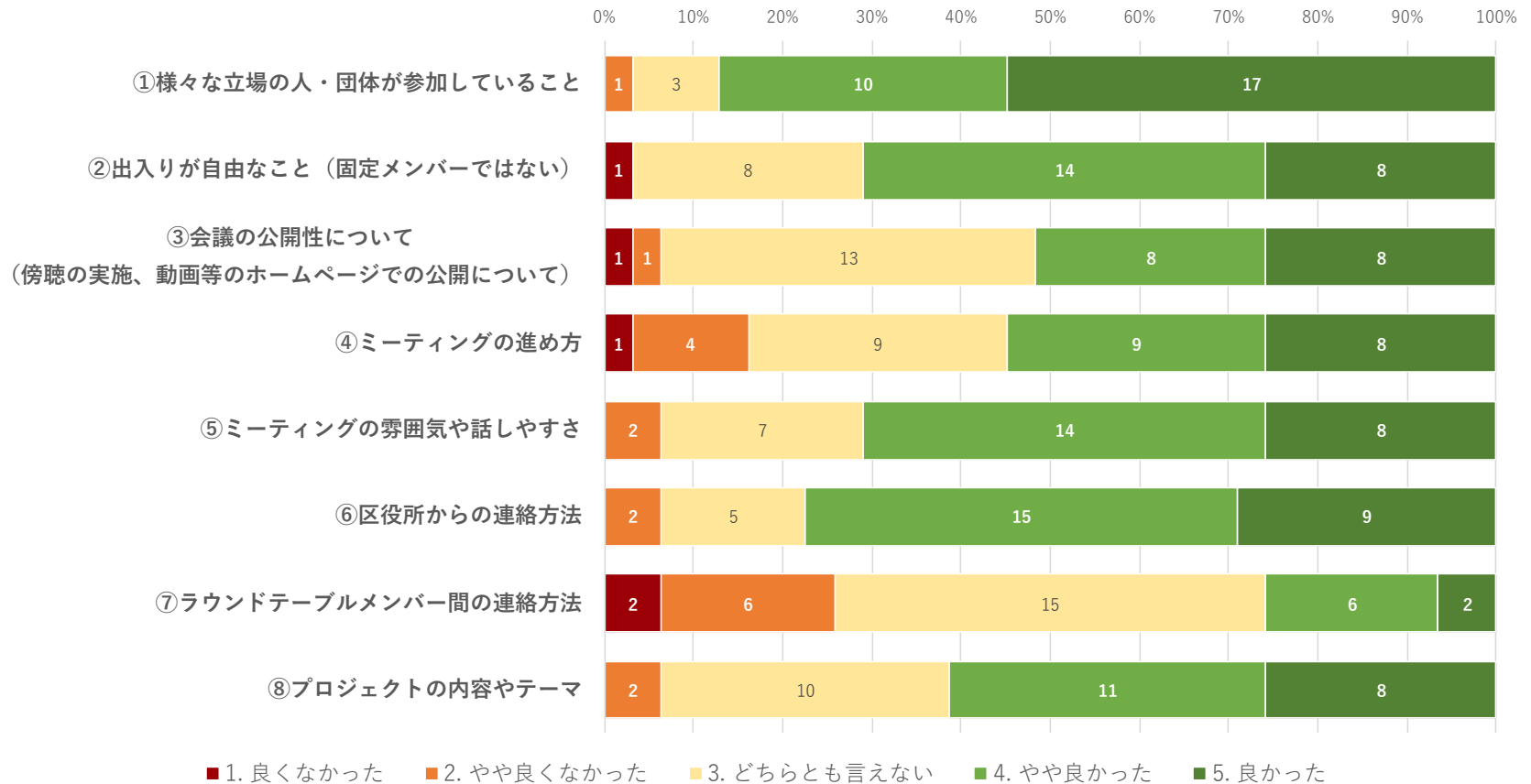
- 参加者の活動力や熱意に感心した

気になったこと

- 効果を実感できるのはイベント実施後なので、まだわからない

Q5 | お試しラウンドテーブルの 進め方について

【問5】 お試しラウンドテーブルの進め方についてご感想を、教えてください。



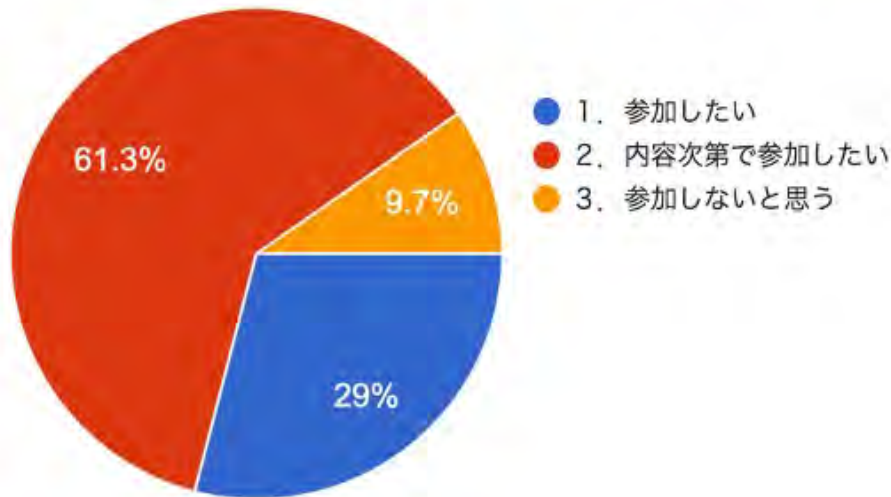
Q6 | お試しラウンドテーブルの 進め方に関するご意見

気になったこと

- イベントを実施するための仕組みと勘違いしそう。SDCのあり方の議論が必要
- ミーティングのゴールが不明瞭だった
- 進め方が場当たりの、慌ただしかった
- 自己紹介だけではノウハウの継承、場所のシェアや活用にはつながらない。働きかけが必要
- ミーティングの進行とは関係ないやりとりが多かった
- テーマとイベントがあらかじめ決まっていたと感じた
- 参加するラウンドテーブルは自由に選択できたら良かった
- SDCがわかりにくい
- 今年度（お試し実施）の目的とゴールが見えにくかった

Q7 | ラウンドテーブルへの今後の参加について

7-1 | ラウンドテーブルへの今後の参加について



7-2 | 希望する関わり方

- ・ ラウンドテーブルメンバーとして：
19 回答 (79.2%)
- ・ 傍聴として：
5 回答 (20.8%)
- ・ プロジェクトオーナーとして：
4 回答 (16.7%)

Q8 | その他「お試し実施」について

- 様々な立場の意見が聞けた
- SDCのイメージや希望のシナリオの進め方について議論する場があると良い
- テーブルが果たした役割がまだ理解できていない／課題を理解しきれなかった
- 実施はしなかったが素敵なアイデアが出たので、実現できると良い
- コロナでリアルのイベントを実施できるか心配。オンライン活用の検討も必要
- 違う時間帯の民間施設の地域PRのための活用を試せると良い
- 特技を持つ人の発掘とお披露目ができると良い
- ラウンドテーブルのテーマや方向性がすでに決まっていた
- 特にない

公共施設の地域化アンケートの まとめ (2021/11/3実施)

Q2-1：特に使ってみたい施設があれば教えてください（公共施設）

A2-1：

使ってみたい公共施設	挙げられた方の数
公園	6
こども文化センター	3
区役所市民広場	3
市民館	3
団地	2
学校の校庭	1
小学校	1
宮前地区会館	1
向丘出張所	1
菅生分館	1
川崎市青少年の家	1
老人福祉センター	1
道路	1
平瀬川	1

Q2-2：特に使ってみたい施設があれば教えてください（民間施設）

A2-2：

使ってみたい民間施設	挙げられた方の数
駅前広場	2
NEXCO 川崎コミュニケーションプラザ	1
コジマ	1

使ってみたい施設

- 公園
- こども文化センター
- 区役所市民広場
- 市民館
- 団地
- 駅前広場

プロジェクトオーナーの 皆様のご感想



辻 麻里子さん
浅野 真紀さん

公園×マルシェで
「拡大まちかど
シェア」



西村 ルミさん

シニアが気軽に
立ち寄れる場（宮前
区版道の駅？）をつ
くってみよう！

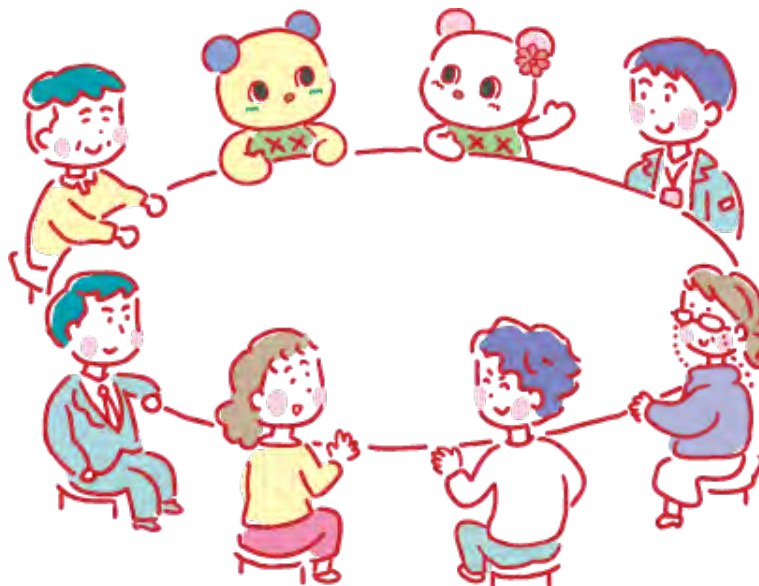


（株）コジマさん・
（株）アクロスソリュー
ションさん・森山隆幸さん
（宮前区役所）

民間が保有する地域
の場と地域活動を
マッチングしよう！

休憩

14:30まで



／第2部／

宮前区らしい
ソーシャル
デザインセンター
を考えよう

③

宮前区ソーシャル
デザインセンター像
(案) の共有



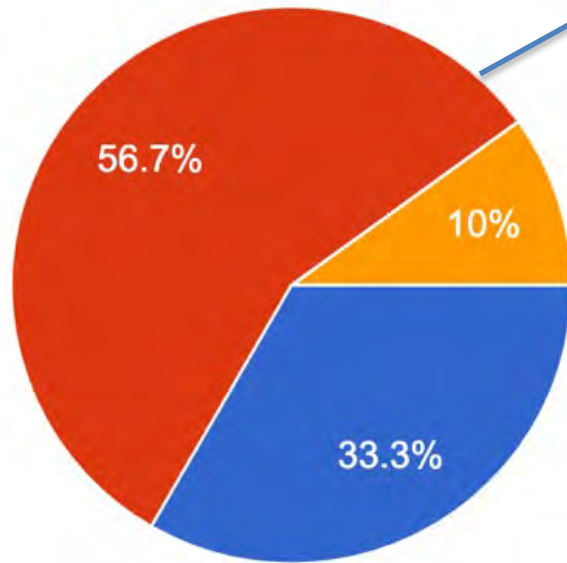
宮前区ソーシャルデザインセンターの創出に向けた
「ラウンドテーブルお試し実施」
検証アンケート

アンケート結果

SDCのあり方編

（概要）

Q9-1&2 | ラウンドテーブル形式の 継続に関するご意見



- 1. はい
- 2. 継続できると良いが、改善が必要
- 3. いいえ

継続できると良いが、改善が必要

- ラウンドテーブルには多様な人を巻き込み、人が偏らない工夫が必要
- 実際のラウンドテーブルでは、参加するテーブルを自由に選択できると良い
- 場所とメンバーは固定したほうが良い（メンバーは期間限定でよい）
- 場所はいらないが、ラウンドテーブルを回すための事務局のような機能が必要
- 区役所の主導がある程度必要
- 同じ話が繰り返され、効果がなくなることが心配
- 対面で集まってラウンドテーブルを実施するということを前提にして良いかが心配
- 現段階では判断できない、実践と考察を繰り返すことが大事

Q9-3 | ラウンドテーブル以外の形式は？

- 活動する人や団体が活動を共有し、交流を通じてつながり、新たな活動を生み出す
- 資源と人を結んで課題解決に導くようなくみ
- 市民の活動を支援するしくみ
- 市民の声を広く集める、悩みの相談に乗る
- 市民がふらっと立ち寄って創発が生まれる環境をつくるために、固定した場所とスタッフ機能が必要
- 実施する取組（拠点やラウンドテーブルなど）は、その時のニーズに合わせて変化しても良い
- まちづくり協議会と一緒に活動できると良い

Q10 | 宮前区SDCが担うべき 役割・果たすべき機能

令和元年度の実践の中で
ご意見として出された
活動を支援する機能

人や
ノウハウ
をつなぐ

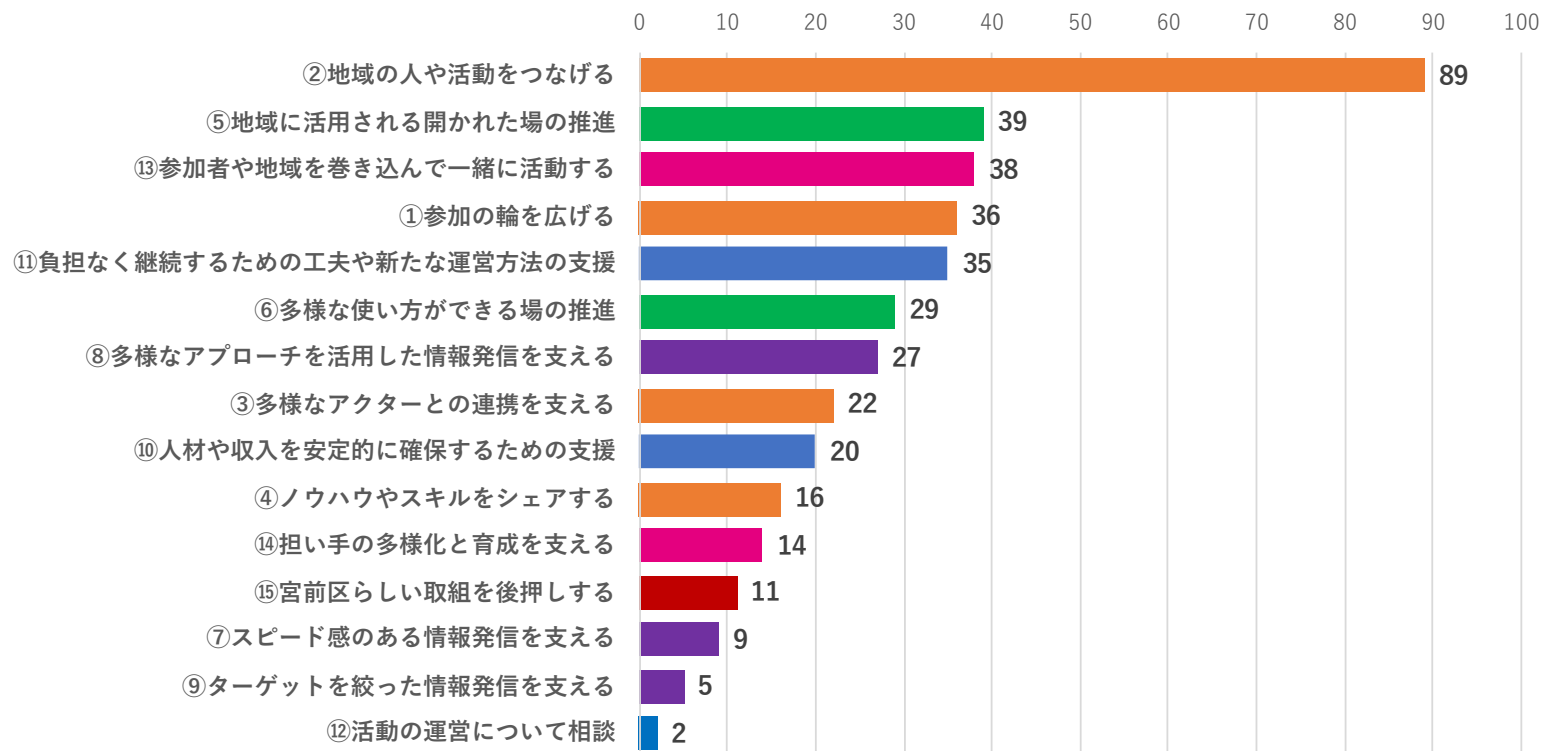
場所の
シェアや
活用

情報
発信

活動の
運営を支える

担い手
を育てる

宮前
らしさを
応援



Q11 | 宮前区らしい仕組みの実施に さらに検討が必要なこと

人の巻き込み方

- 若い／多様な世代、新住民を巻き込む方法や取組が必要
- 企業の巻き込んだ取組の実施

運営主体について

- 誰が団体同士をつなげ、大きな動きにしていくのかを考える必要がある
- ラウンドテーブルのノウハウをどのように蓄積するか

場について

- 参加者のつながりを自然に生む環境をつくるため、同じ時間に同じ場所で集まれることが大事
- 出張所などの場の資源を活用できると良い

情報発信

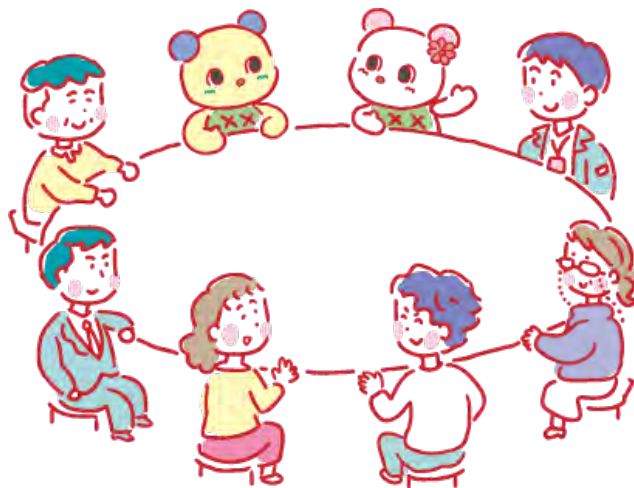
- 地域の活動の情報発信方法の検討が必要
- SDCの取組自体を住民に知ってもらうための工夫が必要

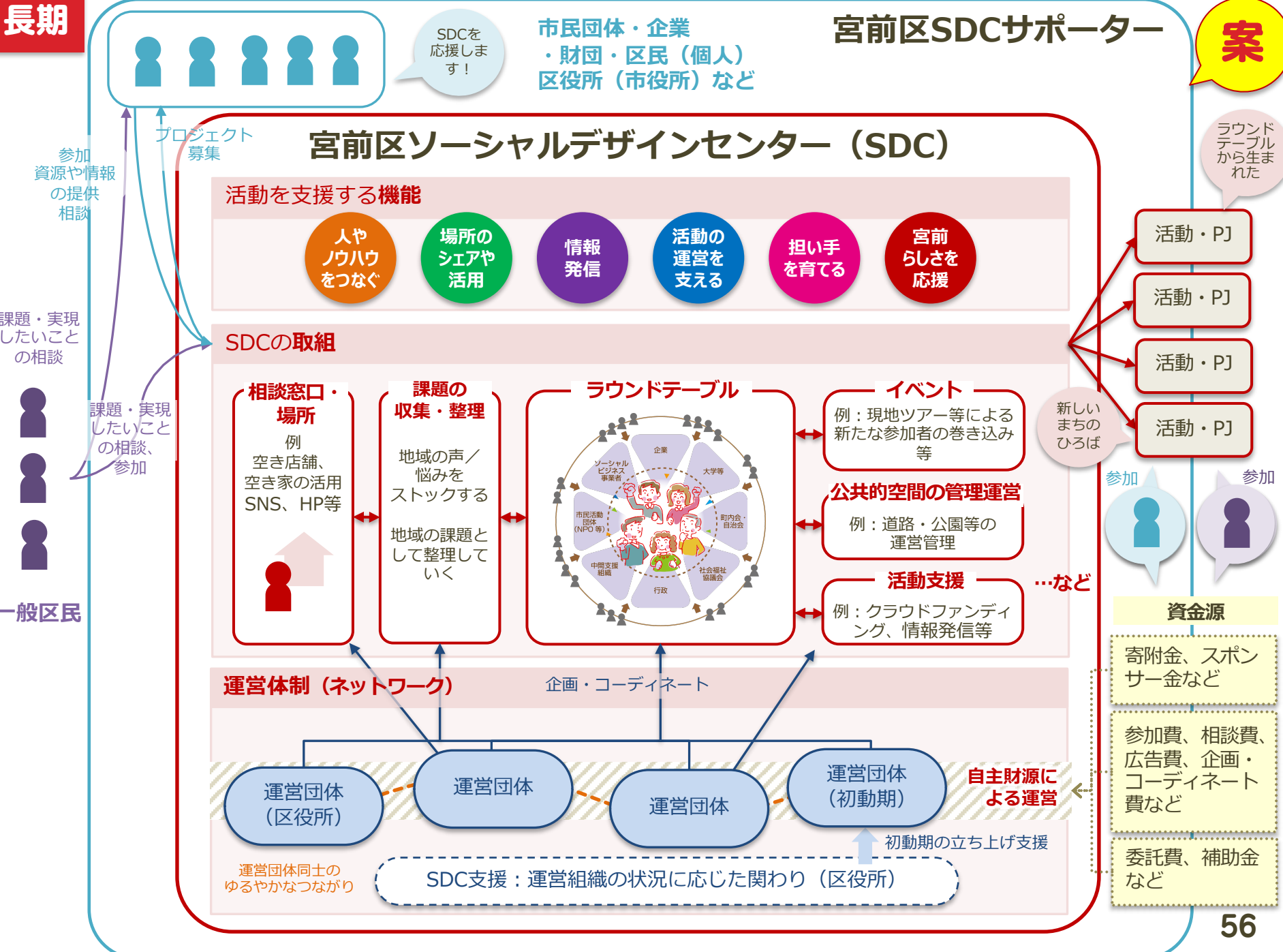
「宮前区らしさ」とは

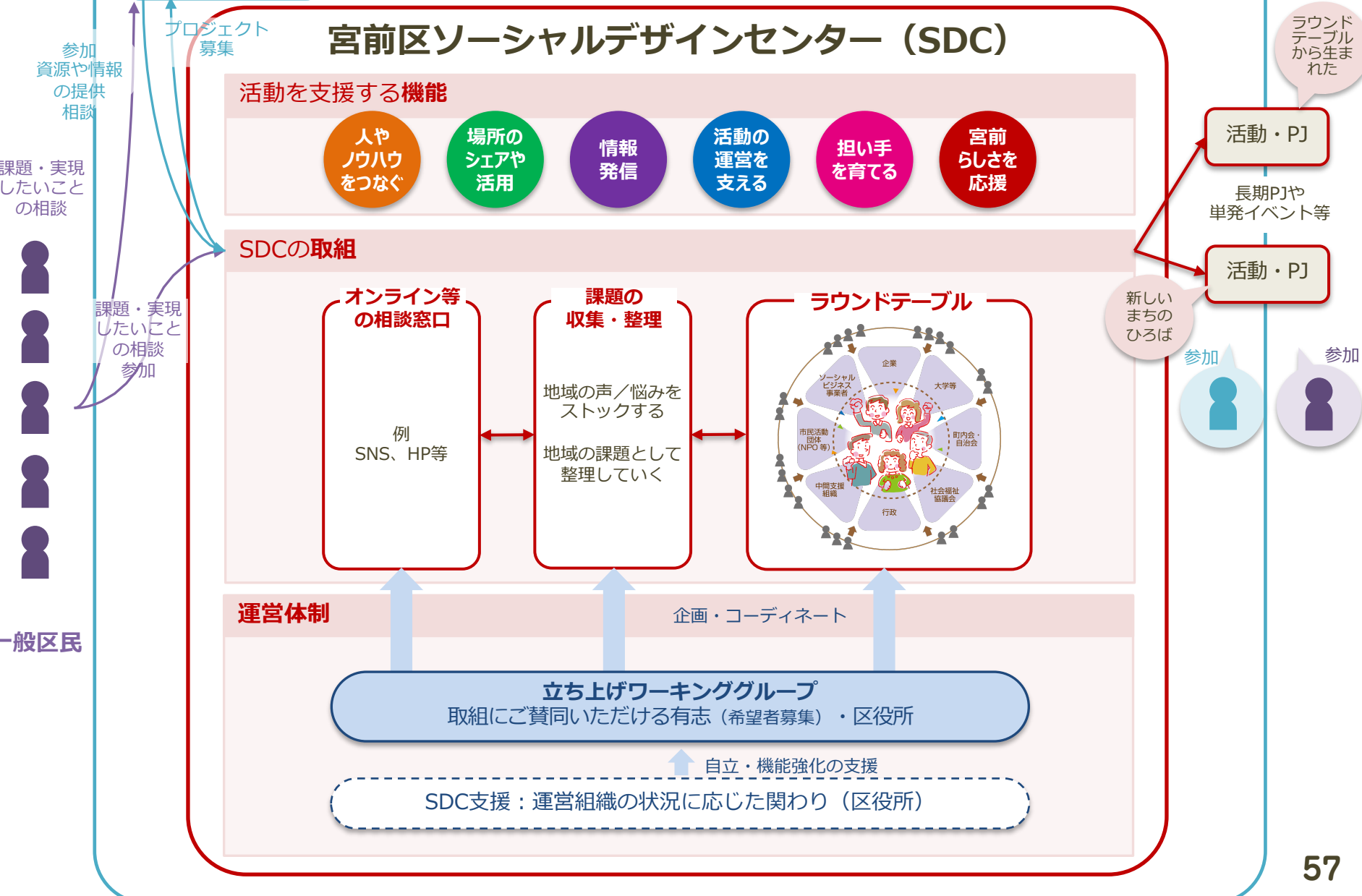
- 「宮前区らしさ」の検討が必要
- 他区の取組を知ることで、宮前らしさを生み出す
- 宮前区らしい資源の発掘と確認と、点から面への展開が必要（主にテーブル1について）

その他：実施方法やテーマ等について

アンケート結果をもとに、 宮前区SDC像の（案）を 作成しました

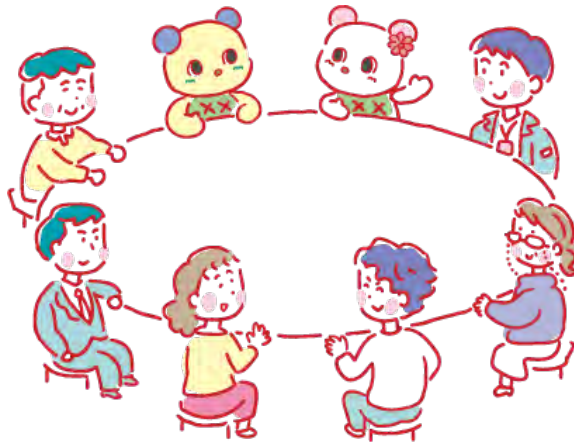




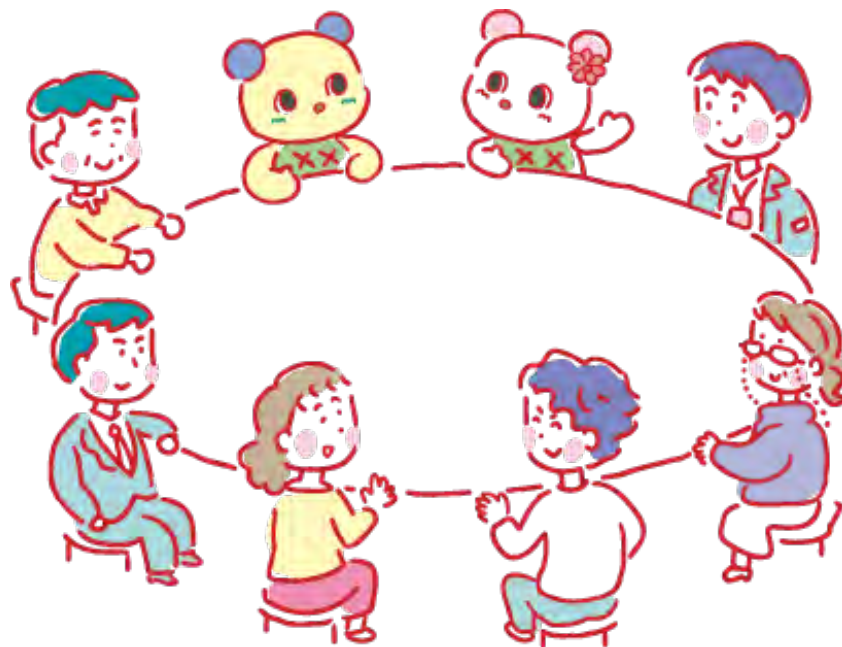


来年度の進め方（案）

- ワーキンググループでラウンドテーブルの実施に向けた検討
- ラウンドテーブルの実施



Q & A

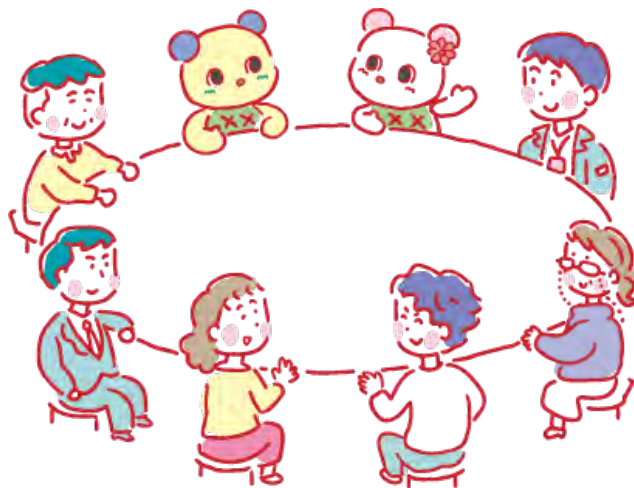


④

グループワーク

宮前区らしい

ソーシャルデザインセンター像を
深めよう



4つの
グループ
に分かれ
ます

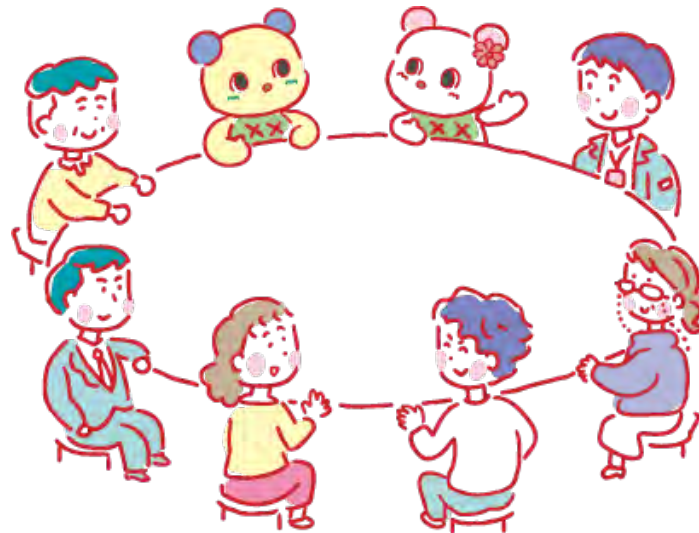
① 自己紹介

1 人ずつ簡単に自己紹介しよう

- お名前
- 参加されている活動（あれば）
- 宮前区SDCに関わるとしたら、どんな役割で関わってみたいと思いますか？

② 宮前区SDC像（案）の意見出し

- 宮前区SDC像（案）へのご意見（感想、わからなかった点、気になる点など）を考えよう
- 意見をグループ内で共有しよう



② 宮前区SDC像（案）の意見出し

アンケートQ11「さらに検討が必要なこと」も、ぜひ参考にしてください

Q11 | 宮前らしい仕組みの実施に さらに検討が必要なこと

人の巻き込み方

- 若い／多様な世代、新住民を巻き込む方法や取組が必要
- 企業の巻き込んだ取組の実施

運営主体について

- 誰が団体同士をつなげ、大きな動きにしていくのかを考える必要がある
- ラウンドテーブルのノウハウをどのように蓄積するか

場について

- 参加者のつながりを自然に生む環境をつくるため、同じ時間に同じ場所で集まれることが大事
- 出張所などの場の資源を活用できると良い

情報発信

- 地域の活動の情報発信方法の検討が必要
- SDCの取組自体を住民に知ってもらうための工夫が必要

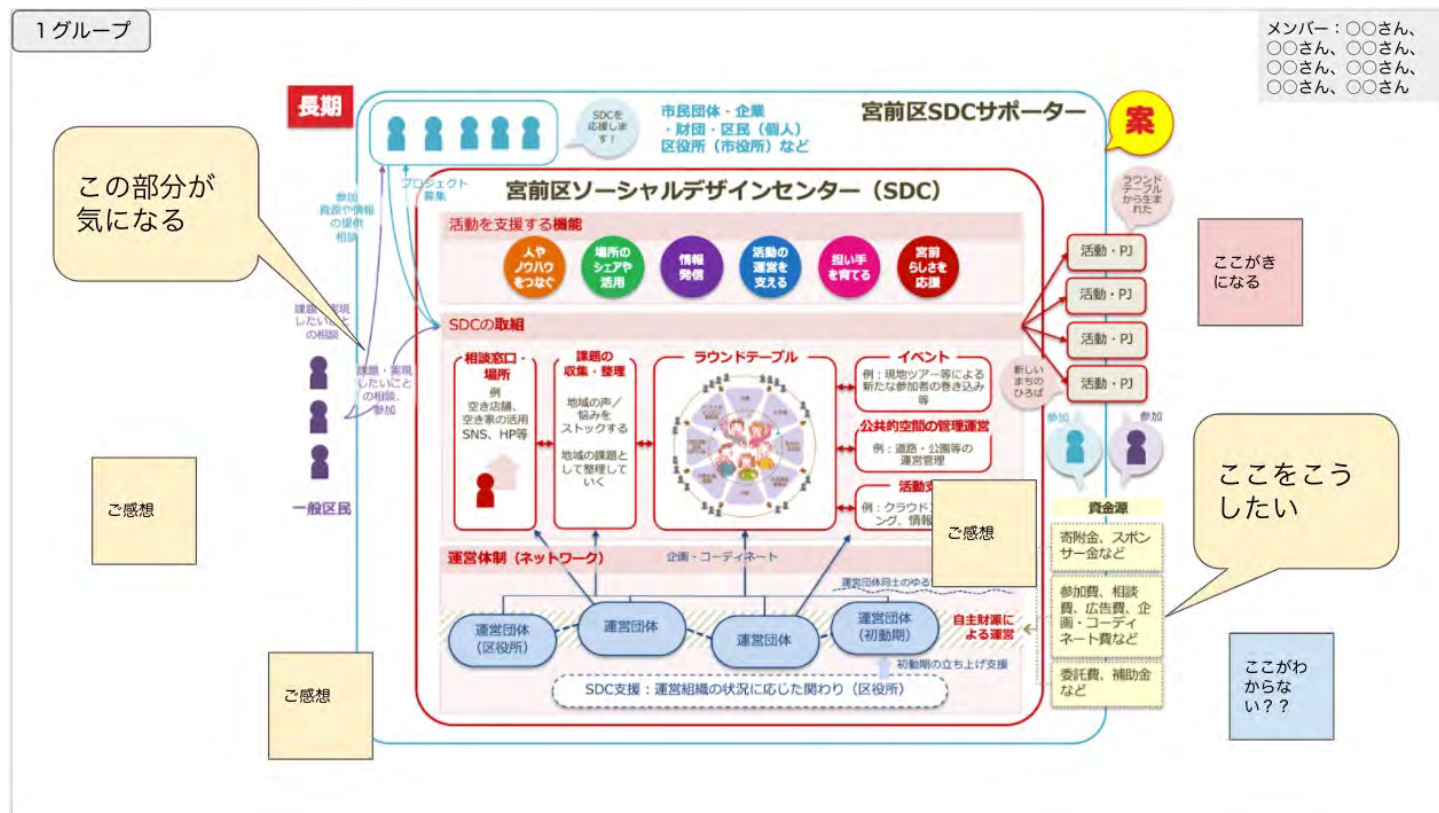
「宮前区らしさ」とは

- 「宮前区らしさ」の検討が必要
- 他区の取組を知ることで、宮前らしさを生み出す
- 宮前区らしい資源の発掘と確認と、点から面への展開が必要（主にテーブル1について）

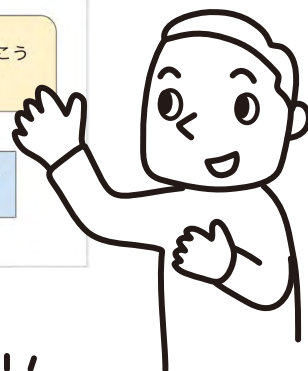
その他：実施方法やテーマ等について

進行役がワークシートに記録していきます

- オンラインのワークシート
- 画面を共有しながら進めます

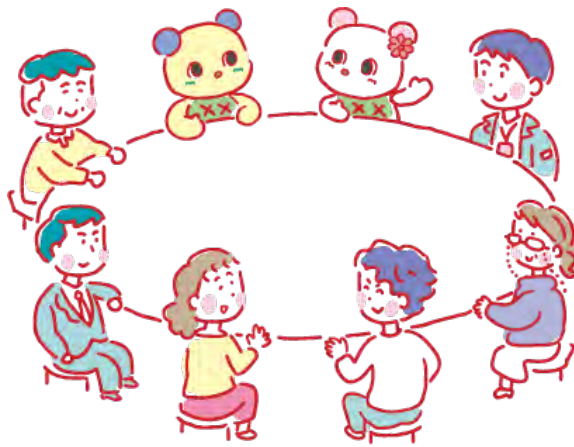


進行役から話し合った内容を共有しま す



私たちの
グループでは





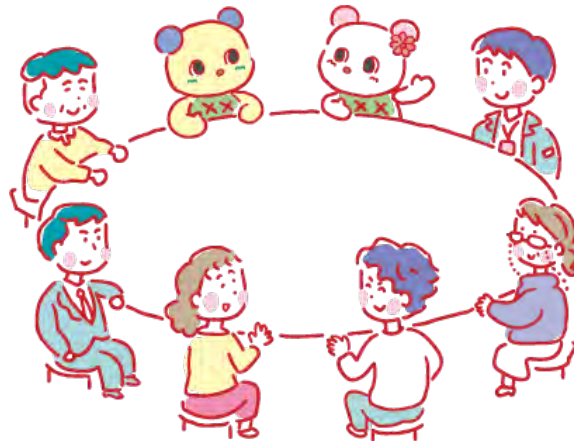
グループワーク開始！

- **参加者の皆さま**：自動的にブレイクアウトルームに移動します
- **傍聴者の皆さま**：メインルームで少々お待ちください。担当がご案内します

来年度の進め方（案）

再掲

- ・ ワーキンググループでラウンドテーブルの実施に向けた検討
- ・ ラウンドテーブルの実施



お疲れさまでした！

